



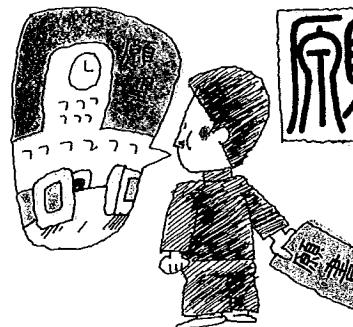
なりたち あらかじめの意味
の予と貢との会意形声字。あ
らかじめ頭を使う意味の字。
“あらかじめ用意する”こと。
転じて、物を“あづけおく・あ
づかる”こと。

▼あらかじめ。前もつて。
預言^{よげん}：キリスト教で、神の啓示^{けいし}を受けた者が、将来のことを前もつていうこと。また、その言葉。（「予言」とも書く。）この場合は、広く、

将来のことと前もっていいうことを用いられる。(例)預言者
▶あずける。
預金：銀行などに、お金を預けること。また、そのお金預託^{よき}：あづけて管理などをまかせること。

なりたち 命令の令と貞との
会意形声字。命令を受けて承
知したと“うなづく”ことを表
した字。転じて、“うなじ”(えり
くび)。衣をたたむのにえり
くびを持つことから、“要點を
おさえる・うまく処理する”こ
と。

領有：自分のものとして持つ。
二と。
領土：領有する土地。國が主權を持つてゐる土地。



なりたち 原と貢との会意形の
声字。大きな頭という意味の
字。頭は物事を考えたりねが
つたりする所なので、『ねがい』
という意味を表した。

祈願（きがん）：神仏に祈り願うこと。
用例 旅行の無事を祈願する。
志願（しがん）：ある事を志し、願い出る。

願望：願いをもつこと。願い書：願いを書いた文書。

頑

256

▼ 頑固（かたくな）。



13画	二
	テ
	元
	元
	元
	元
	元

頑迷	がんじき	：頑固で道理をわきまえ ないこと。
頑強	がんごう	：頑固で手ごわいこと。 強いこと。
強敵	きょうとう	：強大な敵に對しても容易に屈し ないこと。
頑健	がんけん	：体が丈夫で健康なこと。